

**古川知可子 兵庫県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター)業務部部長代理兼業務広報課長**

近畿大学文芸学部芸術学科卒、大阪市立大学大学院都市経営研究科修了

1993年 兵庫県立芸術文化センター推進室に入職。情報誌「ひょうご舞台芸術」創刊、友の会事業、海外ユースオーケストラやバレエ学校の招聘事業などを担当。

2003年 ピッコロシアターへ転勤。鑑賞事業、ワークショップ等の普及事業、研修、広報などを担当。2015年 障害者への鑑賞サポート事業を立ち上げる

- ・近畿大学文芸学部芸術学科非常勤講師
- ・同行援護従業者(視覚障がい者ガイドヘルパー)資格取得
- ・ユニバーサルマナー検定2級

**菅原ゆうき 兵庫県立ピッコロ劇団**

1991年生まれ。小劇場の出演を経て、ピッコロ演劇学校本科・研究科を修了後、2014年にピッコロ劇団入団。ピッコロ演劇学校本科主任講師、日本劇団協議会教育事業部委員  
ピッコロ劇団公演に出演するほか、演劇指導、CMナレーション、視覚・聴覚障害者へ向けた鑑賞サポートに携わる。また、外国人の地域参加を支援するワークショップの講師、アクセシビリティや社会包摂について研修や講演を多数行う。これらの取組により「日本アートマネジメント学会賞」、ひょうご国際交流団体連絡協議会「草の根国際功労賞」内閣府バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰(内閣府特命担当大臣表彰優良賞)などの受賞に貢献。